



カトリーヌ10世 Catherine X

**Profile** グローバル化が進む  
社交界事情にも通じる。  
密かな趣味は人間観察とコスプレ。  
好きな飲み物はモンラッシェ。  
日本ではほとんど知られていない。  
ある小国の女王とのウワサも!

Theme

はじめの  
おつかい05  
Lifestyle

男たちよ目覚めなさい

イラスト/ユリコフ・カワヒロ

## 経

験を積み重ねてくると、人とのコミュニケーションから新鮮な感動を受け、それでも時折、これはいったい何なのだという衝撃を受けるようなことが起こります。

あるデザイナーの小さな展示会の帰り際のことでした。予想された来場お礼ではなく、いきなりこんなことを言われたのです。

「おつかい、たのんでいいですか?」  
は? おつかい? 黙っていても周囲がせつせと世話を焼いてくれるこのワタクシに? しかも今日、初対面のあなたのために? 「人に迷惑をかけるな」ということが金科玉条となっているこの日本で!

頭が「?」と「!」でかき乱されている間にも、彼は淡々とLP版のレコードをお土産バッグに入れ、カードにメッセージを書いてその中に入れたら、にこやかにそれ

を私に渡し、まっすぐな目を向けて言ったのです。「これを、レオンさん(仮名)に届けてくれますか」と。あたかも私がそれを受けるのがごく当たり前であるかのように。

断るといふ選択肢がなぜかまったく与えられなかったそのおつかいを、ええ、ワタクシは全力でやりきりましたわよ。レオンさんが当然いはずの事務所に行ったらいなかった!という想定外のトラブルも知恵と根性で乗り超えて、4時間後、無事、レオンさんの手元に届けることができた達成感と爽快感ときたら。まさに「はじめのおつかい」です。

思うに、本人にとって宝物のような品を託すというおつかいは、人を信頼しきっていないとできません。旧知の友人ならともかく、初対面の人におつかいを頼むのは、一種のギャンブルに近いことではなかったでしょうか? いずれにせよ、このデザイナーと私、そしてレオンさんとの

距離は、このおつかいによって一気に近くて温かいものになりました。彼はそこまで考えておつかい戦略をとったのか、あるいは、ただの天然だったのか。いまだ謎に

包まれていますが、他人を信頼しておつかいを頼む、という厚かましき

ざりざりのことが嫌味なくできるということは、ひとつの武器になりませぬ。人は無条件に信頼されたら「応えなきや」と思うようになってきているようです。

「人に迷惑をかけちゃいけない」という妙な縛りから自由になって、あえて人に面倒をかけることで開かれていく人生のおもしろさに「目覚めなさい」。

